

お客様へ

- この取扱説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、大切に保管し、必要な場合にお役立ててください。

安全のために必ずお守りください

警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定されるもの

禁止

- 器具の改造、部品の変更、器具の塗装などは行わないでください。（火災・感電・落下のおそれ）
- 万が一、煙が出たり、異臭がするなどの異常を感じられた場合、すぐに電源を切り、販売店、工事店にご連絡ください。（異常のまま使用すると火災、感電のおそれ）
- 器具の隙間などに金属類を差し込まないでください。（火災・感電のおそれ）

注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害または家屋や家財などの物的損害の発生が想定されるもの

禁止

- お客様自身で工事はなさないでください。工事には電気工事士の資格が必要です。（火災・感電のおそれ）
- 加熱源となるような設備の上には設置しないでください。（過熱して火災のおそれ）
- 器具の発光部を直視しないでください。（目を傷めるおそれ）
- 器具を布等で覆わないでください。（過熱して火災のおそれ）

厳守

- 連続調光を利用する場合、指定の制御装置と組合せてください。（過熱して火災のおそれ）
- 安全に明るさを維持させてご利用いただくため、1年に1回の保守・点検を行ってください。
- 点検・保守の際、必ず電源を切り、器具が冷えてから行ってください。（感電ややけどのおそれ）

- 本器具は初期照度補正機能付照明器具です。定格出力の約80%の光束を保つように設計されております。
※連続調光使用時、初期照度補正機能は解除されます。（ただし、点灯時間はカウントし続けます）
- 別売の照明制御機器との組合せをする場合、付近の機器・設備からの影響で正常に動作しない場合があります。
事前に動作確認をお願いします。
- LED照明器具（電源部含む）には、寿命があります。
設置して8～10年が経過すると、外観に異常はなくても、内部の劣化が進行しています。点検、交換をお勧めします。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯（JIS C 8105-1解説より）
- 周囲温度は、取扱説明書に記載されている範囲で使用してください。（不点・短寿命のおそれ）
本器具は、周囲温度が50℃以下で使用するよう設計されております。夏季など一時的な使用温度の上限は60度です。
（上限温度でのご使用は、短寿命になります。）
- 高温環境での使用や点検せずに長期間使用し続けると、まれに短寿命・故障・発煙・発火・感電のおそれがあるので点検を実施下さい。
- 本照明器具は、器具の周囲温度が著しく上昇した場合、安全のため出力を制限する制御を行います。
高温環境となった場合、暗くなることがありますが異常ではありません。
周囲の温度が低下すると、元の出力に戻ります。（故障の抑制のため）

お手入れについて

汚れを落とす場合、薄めた中性洗剤を柔らかい布につけ、良くしぼってからふき取り、洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で拭き上げてください。
有機溶剤、磨粉、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

注意：点灯中、及び消灯直後は清掃しないでください。（火傷の危険）

保証について

保証期間は商品お買い上げ日より1年間です。
保証期間と保証内容についての詳細は弊社カタログを参照ください。
※保証の例外：24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

お願い

- LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- LED光源の交換はできません。交換の際は、器具ごと交換ください。
- 壁面や床面などへの照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

異常時の処置

警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切ってください。
(火災・感電の原因)
煙がでなくなるのを確認して、工事店または右記連絡先にご相談ください。

HotaluX 照明器具

372-619 DRGE*H24G/N-PJX8 セツメイショ2①

製品取扱説明書

高天井用LED照明器具 初期照度補正機能付

型名：DRGE20H24G/N-PJX8（5000K 配光角 101° 20～100%連続調光対応）
DRGE25H24G/N-PJX8（5000K 配光角 100° 20～100%連続調光対応）

施工業者様へ

安全のために守ること

- 施工前に、この『取扱説明書』を必ずお読みの上、正しく施工してください。
- 施工後に、ご使用のお客様にこの『取扱説明書』を必ず渡してください。
- 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、警告、注意の表示にて区分し説明しています。

警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定されるもの

禁止

- 器具は下記の使用環境、条件では使用しないでください。
火災や漏電、感電、落下の危険が生じる可能性があります。
- ・取付部の強度が十分耐えるものか確認してください。
- ・30度を超える傾斜天井への設置は禁止です。
- ・器具・電源から出ている配線を持ったり、引っ張らないでください。
- ・可燃材に接触する可能性のある場所での設置は禁止です。
- ・強風が吹く場所、振動、衝撃の激しい場所への設置は禁止です。
- ・引火する危険のある雰囲気では使用禁止です。（可燃性ガス、有機溶剤、粉塵、スプレー等）
- ・酸、強アルカリなど腐食性ガス雰囲気、塩害の生じる場所では使用禁止です。
- ・付近で殺虫剤などの散布はしないでください。（可燃性ガスや腐食性ガスが含まれる恐れあり）
- ・器具を改造したり、部品変更したり、塗装などしないでください。
- ・取付時に電線等を傷つけたり挟まないようにしてください。
- ・**防水仕様ではありません。**屋外、水滴のかかる場所、極端に湿度の高い場所では使用禁止です。

厳守

- 工事は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準、内線規定に従い行ってください。**
- D種(第3種)接地工事を確実に行ってください。**

注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害または家屋や家財などの物的損害の発生が想定されるもの

禁止

- 器具の取り付けには十分注意を払ってください。
- 定格電圧（定格±6%以内）が規定値であるか施工前に確認してください。
- 使用する電線は適合ケーブルを使用ください。
- 狭い閉ざされた空間では使用しないでください。照明器具が過熱し、火災や故障の原因となります。
- 本製品は高天井用の照明器具です。その他の用途では使用しないでください。
- LEDの光を直視しないようにしてください。目の障害の原因になる恐れがあります。
- 器具周囲温度が使用温度範囲を超える場所での使用は避けてください。
- 直射日光の当たる場所は、器具本体が加熱される可能性があるため設置を避けてください。
- 本製品は、人が容易に触れるおそれのある場所に設置しないでください。（火傷、感電の可能性）

お願い

- 周囲温度は-20～50℃の範囲でご使用ください。（夏季など一時的に60℃まで上昇する場所での使用は可能です。）
- 温泉地など硫黄成分が含まれたガスが多い場所での使用は短寿命等の不具合が発生する場合があります。
- 200V電源で器具をON-OFFする電源スイッチは、両切りスイッチをご使用ください。
100V電源で片切りスイッチを使用する場合、スイッチを電源の高圧側に設置してください。
(片切りスイッチをご使用の場合、スイッチを切ってもLEDが微発光する場合があります。)
- 半導体スイッチ式人感センサスイッチとの組合せは出来ません。リレー接点式人感センサスイッチを使用して下さい。

株式会社ホタルクス

東京都港区芝1-7-17
〒105-0014 www.hotalux.com

＜お客様相談室＞

フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間 平日9:00～12:00 13:00～17:30
(土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)
FAX. 0748-61-2330

製品概要

※1：100％出力時

器具タイプ	型 名	配光角	器具光束	色温度 (光源色)	定格電圧	周波数	※1 入力電流			※1 定格消費電力		
							100V	200V	242V	100V	200V	242V
直付形	DRGE20H24G/N-PJX8	101°	20500lm	5000K (昼白色)	AC100 ～242V	50/60 Hz	1.31A	0.64A	0.55A	130W	127W	127W
	DRGE25H24G/N-PJX8	100°	26000lm				1.61A	0.81A	0.69A	160W	158W	158W

- 器具質量を確認し、取付部の強度に問題がないかご確認ください。

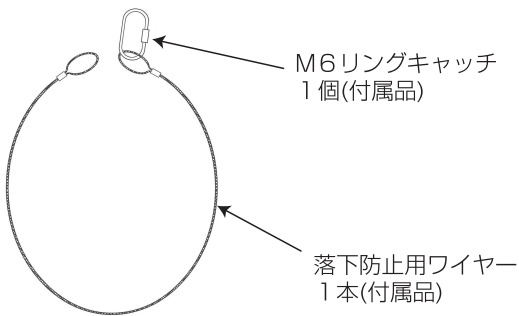
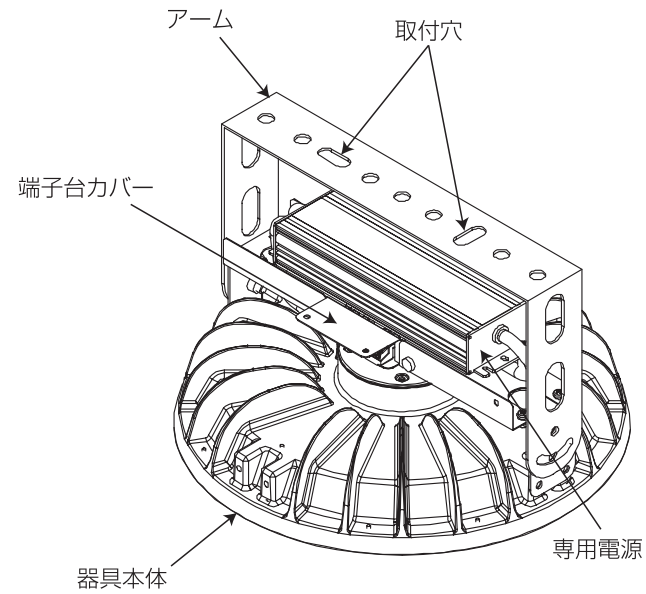


器具質量に耐えるところに取付けてください。
(落下の原因になります)

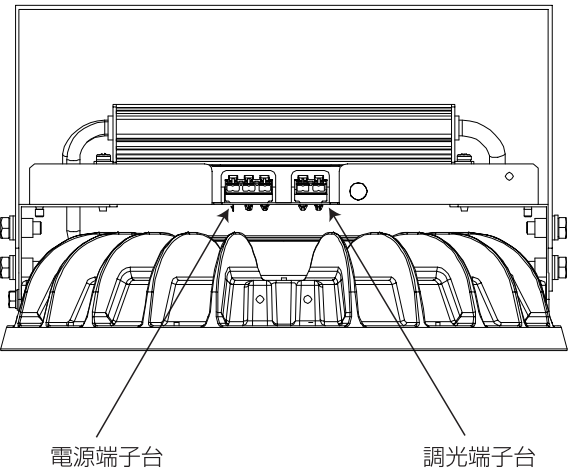
- 取付面は、平滑な面に取り付けてください。
- 取付面に凹凸がある場合、取付ボルトにナットや平ワッシャー等で取付面が水平となるように調整してください。
(取付ボルトの出代は50mm以内を目安に設置してください。)

型 名	器具質量
DRGE20H24G/N-PJX8	約4.7kg
DRGE25H24G/N-PJX8	約5.1kg

各部の名称について

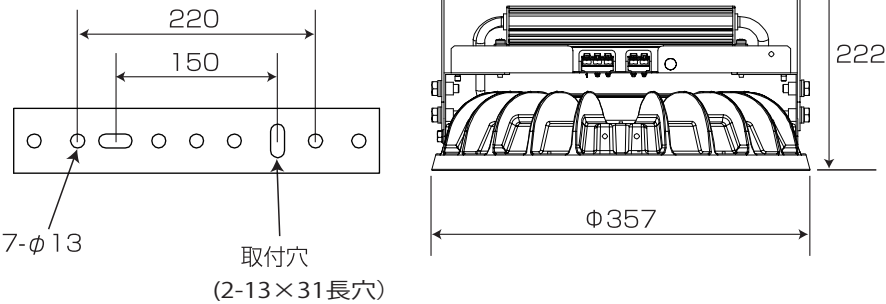


【側面から見た状態】



取付部寸法

- 下記寸法に合わせて、取付ボルトを施工してください。
- 取付ボルトは、M10、またはM12のスタッドボルトを施設してください。

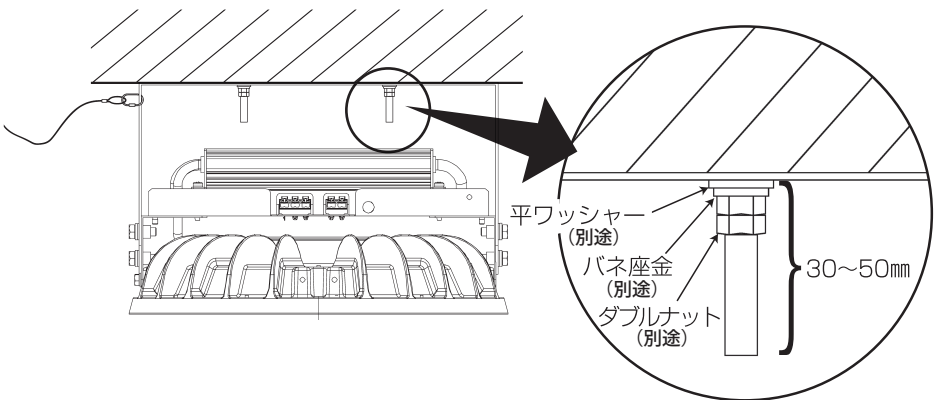


器具の取付

- 器具の取付時は、安全上、二人以上で作業を行ってください。
 - 器具の取扱い時は、ケーブルを持たないようにしてください。
引っ張られた事による接続不良の原因となります。
 - アームの取付穴(13×31長穴 2箇所)を使用し、M10(またはM12)の施設されたスタッドボルトに平座金、バネ座金、ナット (ダブルナット) を用いて、緩みのないように確実に固定してください。
(M10の場合:推奨締め付けトルク25N・m、M12の場合:推奨締め付けトルク35N・m)
 - 器具に付属の落下防止ワイヤーは、ワイヤーを建物の堅牢な箇所固定してください。ネジを使用して固定する場合は、M8以上のネジを使用してください。
- 《注意》 ワイヤー取付時に不備がある、または器具落下時の衝撃に耐えられない箇所への施工は行わないでください。
万が一の器具落下が発生した場合に事故の原因となります。



器具の取付は確実に行ってください。
(取付が不完全な場合、落下の原因になります)

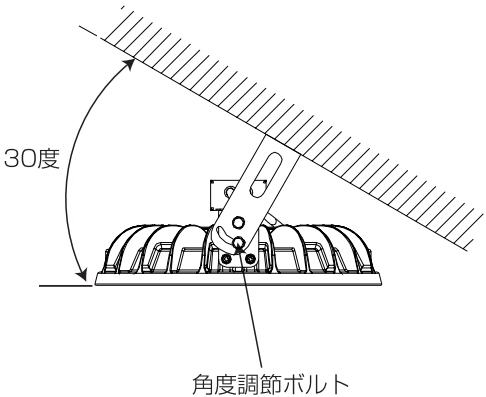


傾斜天井への器具の取付

- 30度までの傾斜天井に使用する場合、角度調整用のボルトを緩め、器具の発光部が水平になるようにボルトを確実に締め付けて固定してください。(M8：推奨締め付けトルク 12N・m)



角度調節用ボルトは確実に締め付けてください。
(締め付けが不完全な場合、落下の原因になります)



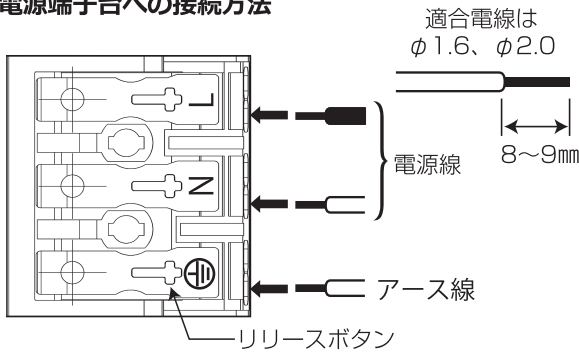
電源線及び調光線の接続



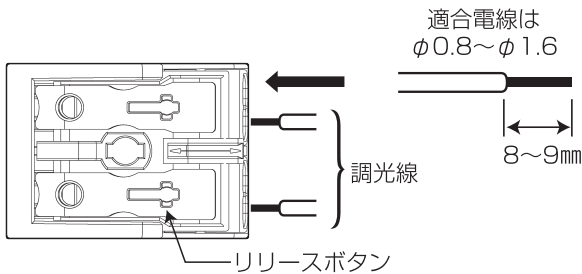
電源線、調光線を接続する場合、電源が入っていないことを確認してから行ってください。

- 電源線及び調光線は下記の図のように被覆を剥いてください。
- 電源線は、電源電圧に耐えうる性能を有するケーブルを使用してください。
- 電線の接続を行う際は、過剰に力を掛けないでください。接触不良の原因となります。
- 端子台への接続時は、端子台カバーを斜め上へ持ち上げて行ってください。
- 電線を端子台に差し込む際、確実に端子台の奥まで差し込んでください。
- 結線終了後、軽く引っ張るなど抜けないことを必ず確認してください。
確認が不十分な場合、接触不良及び電線欠落の原因となります。
- 電源用端子台の送り容量は20A以下で使用してください。
- アース線は電源線用端子台のアース部に接続してください。(D種接地工事を実施のこと)
- 電源線を引抜く際、リリースボタンを押しながら引抜いてください。
- 調光用端子台に誤って電源線を接続しないでください。
- 調光線を引抜く際は、リリースボタンを押しながら引抜いてください。

・電源端子台への接続方法



・調光端子台への接続方法



警告 調光端子台に電源線を接続しない。(過熱・損傷・火災の原因)

※調光信号が入力されると、初期照度補正機能は解除されますが連続点灯時間はカウントを続けます。